

# なかつか 亮



## 菅・民主党政権に厳しい審判 共産党 東京選挙区「小池あきら」届かず

### 東京選挙区の結果

	政党	東京選挙区	品川選挙区	07年参院比 (品川区のみ)
小池あきら	共産党	552,187	16,554	629
蓮舫	民主党	1,710,734	52,719	17,391
小川敏夫	民主党	696,672	16,366	
東海ゆき子	自民党	299,343	10,080	-9,756
中川まさはる	自民党	711,171	18,296	
竹谷とし子	公明党	806,862	21,202	486
松田公太	みんなの党	656,029	21,637	1,113

(民、自の07年比は二人合計)

第22回参院選が11日に投開票されました。共産党は改選議席4議席から3議席に後退。東京選挙区では「小池あきら」の議席を得ることはできませんでした。

昨年の総選挙では自公政権に退場の審判を下し、今回の参院選では民主党政権に厳しい審判が下りました。この事は、国民が主役となる新しい政治への探究を示していると思います。共産党は新しい政治の扉を開くため、引き続き力を尽くします。

東京選挙区では小池あきら氏が大接戦を繰り広げ、最後の一議席をめぐって松田公太氏と最後まで争いとなりました。結果は、55万票余の獲得で第6位。多くのお力をお寄せ頂いたにも関わらず、議席に結び付かず残念でなりません。

品川区内では1万6千票余を獲得し、小川敏夫(民)を超え第5位。得票数は前回参院比で共産党は629票増。民主党は約1万7千票増、みんなの党は約1千票増。自民党は約1万票近くの減となりました(上参照)。

12日夜に荏原第五地域センターで開かれた品川の報告集会では、小池あきら氏も参加し「議員のバツチはなくとも、共産党員の一人として引き続き政治を動かすためにがんばります」と新たな決意を述べました。裏へ



## 比例代表の結果（全国及び品川区）

	今回		09年衆院選挙		09年衆院比
	得票数	率	投票数	率	得票数増減
日本共産党(全国)	3,563,666	6.1	4,943,886	7.0	-1,380,220
(品川区)	14,831	8.5	19,827	10.1	-4,996
民主党(全国)	18,450,140	31.6	29,844,799	42.4	-11,394,659
(品川区)	53,067	30.5	78,193	40.0	-25,126
自民党(全国)	14,071,671	24.1	18,810,217	26.7	-4,738,546
(品川区)	36,499	20.9	52,713	26.9	-16,214
公明党(全国)	7,639,432	13.1	8,054,007	11.5	-414,575
(品川区)	18,322	10.5	18,979	9.7	-657
社民党(全国)	2,242,735	3.8	3,006,160	4.3	-763,425
(品川区)	6,558	3.7	7,767	3.9	-1,209
みんなの党(全国)	7,943,649	13.6	3,005,199	4.3	4,938,450
(品川区)	28,549	16.4			

比例代表で、共産党は356万票を獲得し3議席。改選議席から1議席の後退となりました。

品川区内で共産党は1万4831票を獲得。直近の国政選挙である09年衆院選比では5千票近くの減。得票率は8.5%となりました。民

主党は2万5千票減、自民党は1万6千票減となりました（上参照）。

今回の選挙結果について共産党中央常任幹部会は声明を発表。全文はホームページをご覧ください。

選挙全体は、菅・民主党政権への厳しい審判が下された

思います。消費税10%計画など、国民の民意に反した計画は撤回すべきです。

また今回の結果は、自民党政権の復活を願うものではないと思います。政治の新しい姿について、国民的な模索を示していると思います。

共産党は掲げた公約の実現に向け引き続き奮闘。あわせて、共産党への率直な意見や要望をお聞かせ下さい。耳の痛いご批判もふくめ、真摯に受けとめたいと思います。

今後住民こそ主人公の政治を目指しがんばります。

なかつか亮

### 今月の『気軽な町の無料法律相談会』のお知らせ

7月30日(金) 午後6時～8時 場所：日本共産党なかつか亮事務所  
 弁護士と一緒に相談会を行います。生活のこと法律のこと、お気軽にご相談ください  
 連絡先 昼：区議控室 **5742-6818** 夜：事務所 **3773-3231**